

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和6 年 6 月 3 日	
富山県知事	
新 田 八 朗 殿	
提出者	ヌヴォトン テクノロジージャパン 株式会社 環境施設技術課 砺波環境・施設技術係
住 所	富山県砺波市東開発271番地
氏 名	黒川 浩正
（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）	
電話番号	0763-33-5955
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	ヌヴォトン テクノロジージャパン株式会社 砺波地区
事業場の所在地	富山県砺波市東開発271番地
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	電子部品・デバイス・電子回路製造業
② 事業の規模	タワーパートナーズ株式会社砺波地区の運行管理の為、売り上げは生じない
③ 従業員数	4名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1の通り

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項	
	(管理体制図)
	別紙2の通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	排出量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) ・脱水機の変更による処分委託量の削減 ベルトプレス脱水 → フィルタープレス脱水 (含水率70%以上) (含水率60%) ・廃酸（硫酸）産業廃棄物削減取組み（アンモニア分解装置導入） 濃縮方式から触媒分解方式を導入 廃酸（硫酸）ゼロ化		
②計画	【目標】 別紙3の通り		
	産業廃棄物の種類	—	—
	排出量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) —		

産業廃棄物の分別に関する事項	
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 砺波地区で使用している分別フロー「廃棄物処理フロー」に準じ分別回収を実施、適正に廃棄物処理委託業者に依頼している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 〒410-0040 岡崎市目黒町4-1-15 株式会社「ベントロン・ソリューションズ・ジャパン株式会社」より「タワー パートナーズ セミコンダクター株式会社」へ移管予定

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	— t	— t
	（今後実施する予定の取組） —		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した 産 業 廃 棄 物 の 量	— t	— t
（これまでに実施した取組） ・ 汚泥の含水率低減取り組み フィルタープレスによる汚泥脱水（60％） ・ 廃酸（硫酸）産業廃棄物削減取組み（アンモニア分解装置導入） 濃縮方式から触媒分解方式を導入 廃酸（硫酸）ゼロ化			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する 産 業 廃 棄 物 の 量	— t	— t
（今後実施する予定の取組） 令和6年度6月より管理者が「ヌヴォトン テクノロジージャパン株式会 社」より「タワー パートナーズ セミコンダクター株式会社」へ移管予 定			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
—			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
—			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	全処理委託量	— t	— t
	優良認定処理業者への処理委託量	— t	— t
	再生利用業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
	—		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	全 処 理 委 託 量	— t	— t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
	令和6年度6月より管理者が「ヌヴォトン テクノロジージャパン株式会 社」より「タワー パートナース セミコンダクター株式会社」へ移管予 定		
	※事務処理欄		

(第6面)

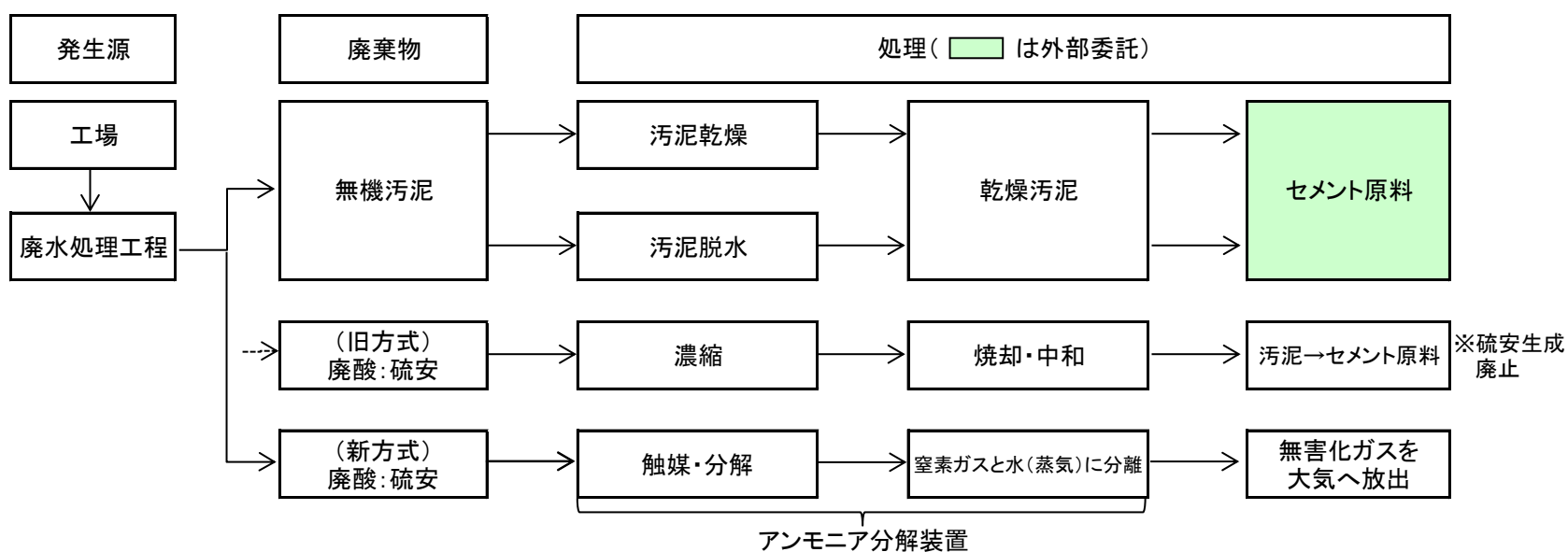
備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

<別紙1>

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

④産業廃棄物の一連の処理の工程

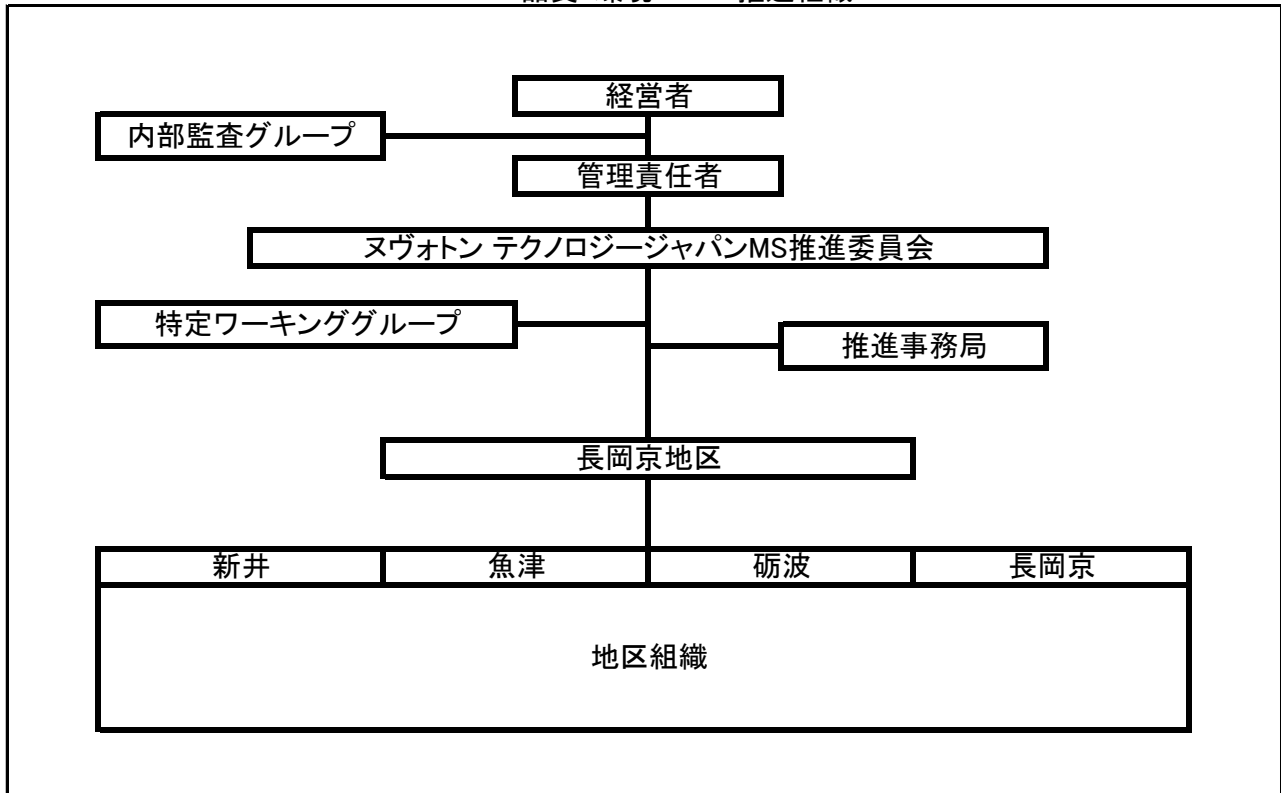


《別紙2》

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項
(管理体制図)

総括責任者	所属:環境・施設技術課 砺波環境・施設技術係 黒川 浩正
廃棄物担当	組織名:砺波環境・施設技術係
長岡京地区 品質・環境・OSH 推進委員会	<p>○砺波における環境保護活動を推進する組織であり 環境マネジメントシステム活動、排出物削減活動、CO2排出削減 (省エネルギー)活動等を具体的に推進していく組織。</p> <p>・地区推進責任者:総括 ・事務局:環境・施設技術係</p>
環境・施設技術 部門責任者	<p>○廃棄物・リサイクル推進計画の策定 ○廃棄物・リサイクル推進活動 ○廃棄物・リサイクルの進捗管理(毎月) ○廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ○社員、構内従事者への教育、啓発 ○廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握 ○処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理 ○委託契約の締結 ○産業廃棄物管理票の交付、管理 ○特別管理産業廃棄物管理者の設置 ○監督官庁への各種報告</p>

品質・環境・OSH推進組織



産業廃棄物の処理の委託に関する事項										
② 計 画	【(令和6年度)目標】 単位:t									
	産業廃棄物の種類	汚泥								合計
	①排出量	1,302.5								1,302.5
	② + ⑧ 自ら再生利用を行なった量	—								0.0
	⑤ 自ら熱回収を行った量	—								0.0
	⑦ 自ら中間処理により減量した量	1,209.5								1,209.5
	③ + ⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	—								0.0
	⑩ 全処理委託量	93.0								93.0
	⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	93.0								93.0
	⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量	93.0								93.0
	⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託	—								0.0
⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—								0.0	
(今後実施する予定の取組) 令和6年度6月より管理者が「ヌヴォトン テクノロジージャパン株式会社」より「タワー パートナーズ セミコンダクター株式会社」へ移管予定										